

# 監督競技者注意事項

栃木市総合運動公園陸上競技場

## 1. 規則

競技は2022年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。

## 2. 練習について

- (1) 練習は競技者のみとする。
- (2) 練習会場について
  - ①隣接の多目的グラウンドを使用する。
  - ②100・200m予選・決勝およびハードル競技中のみ、バックストレートを開放する。
  - ③主競技場での練習は、7時30分～8時45分（競技開始15分前）まで可とする。
- (3) 会場内へは、備え付けの用具以外の持ち込みを禁止する（ただし、棒高跳用ポール、バトン、ストップウォッチは除く）。
- (4) 全ての練習は、審判員及び係の指示によって行うものとするが、監督、競技者も危険防止を十分留意する。また、主競技場以外での砲丸投の練習は禁止する。
- (5) 砲丸投の練習は、招集後のピットのみで行い、それ以外では行わない。
- (6) 砲丸投の投擲物を利用した練習は、招集完了後フィールド内に移動し、指定された場所において大会主催者が準備したもので練習を可とする。また、競技開始40分前からは、ピットでの投擲練習を可とする。

## 3. 競技場について・使用する競技用靴について

- (1) 本競技場は全天候舗装であるので、靴底から外部に出ているスパイクの長さは9mmを超えてはならない。また走高跳およびやり投の場合は、12mmを超えてはならない。なお、スパイクピンの数は、11本以内とする。（競技規則TR5.3/TR5.4/TR5.6参照）
- (2) 靴底の厚さは以下のとおりとする。

800m未満のトラック種目とフィールド種目	：20mm以内
800m以上のトラック種目	：25mm以内

ただし、フィールド競技用シューズTR5.5については適用を除外する。

## 4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは胸と背に1枚ずつ確実につけること。女子選手のセパレートタイプのユニフォームについては、ナンバーが審判から見えるように4ヶ所で確実に留めること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸または背に1枚つけるだけでよい。
- (2) トラック種目では、腰ナンバー標識を右腰後方につけること。腰ナンバー標識は招集所にて配布するので、競技者各自が持ち出し、競技終了後は各自の責任において持ち帰り、処分すること。安全ピンは競技者各自で用意すること。
- (3) 写真判定の妨げとなるので、腰ナンバー標識が隠れないようにすること。

## 5. 招集について

- (1) 競技者は、招集完了時刻10分前に競技者控え所（第4ゲート）に集合し、競技者係の点呼とユニフォーム・アスリートビブス及びスパイクのピンの長さの確認を受け、待機する。
- (2) 招集は、本人が招集所において招集を受ける。ただし、同一時間に他の種目と兼ねて出場する者は、競技者係及び当該審判主任に申し出て了解を受ける。この場合は、代理人を認める。
- (3) 招集に遅れた場合は、棄権とみなし出場を許さない。（尚、事前に棄権することが明らかなき場合は招集完了時刻までに招集所へ申し出る。その際、代理人も認める。）
- (4) 招集時刻は下記のとおりである。時間は競技開始時刻を基準とする。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	25分前	15分前
フィールド競技	走高跳・走幅跳	50分前
	棒高跳	70分前
	砲丸投	80分前

## 6. 入・退場について

競技者は招集完了と同時に競技場へ誘導されるので、係員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従い規律ある行動をとること。



## 11. 通信大会並びに全国・関東大会出場について

2022年 全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録及び栃木県大会標準記録

全国大会参加標準記録				栃木県大会参加標準記録			
男子 (13種目)		女子 (10種目)		男子 (17種目)		女子 (14種目)	
種目	記録	種目	記録	種目	記録	種目	記録
100m	11.20	100m	12.53	1年100m	12.7	1年100m	13.8
				2年100m	12.0	2年100m	13.4
				3年100m	11.8	3年100m	13.2
200m	22.75	200m	25.80	200m	24.2	200m	28.0
400m	51.60			400m	55.5		
800m	2:00.50	800m	2:16.50	800m	2:11.0	1年800m	2:33.0
						800m	2:27.0
1500m	4:08.50	1500m	4:38.00	1年1500m	4:50.0		
				1500m	4:33.0	1500m	5:05.0
3000m	8:57.00			3000m	9:50.0		
110mH	15.00	100mH	14.80	110mH	17.5	100mH	16.8
走高跳	1m85	走高跳	1m60	走高跳	1m65	走高跳	1m40
棒高跳	4m00			棒高跳	2m60		
走幅跳	6m55	走幅跳	5m45	1年走幅跳	5m00	1年走幅跳	4m30
				走幅跳	5m70	走幅跳	4m60
砲丸投	(5kg)13m00	砲丸投	12m50	砲丸投	(5kg)9m50	砲丸投	9m50
四種	2500点	四種	2630点	四種	1700点	四種	1700点
4X100mR	県1チーム	4X100mR	県1チーム	4X100mR	47.5	4X100mR	53.0

※1 全国大会に参加するには、7月2日(土)・3日(日)の全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会および7月25日(月)・26日(火)の栃木県中学校総合体育大会陸上競技大会で上記の標準記録を突破しなければならない。

尚、四種競技については、6月4日(土)の栃木県ジュニア陸上競技トライアルも含まれる。

※2 全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会の参加資格は、栃木県中学校春季体育大会陸上競技大会の各地区予選においての上位3名と上記標準記録を2021年7月1日より2022年6月の各地区メ切期日までに突破した者に与えることとする。

※3 全日本中学校通信陸上競技大会栃木県大会で1位の者は関東大会の出場権を得る。また、上記全国大会参加標準記録に到達した者は、関東大会参加の候補選手となる。

尚、学年別の種目については、下記の記録を突破した場合は、関東大会候補選手となる。

〈男子〉	1年100m	12.20	2年100m	11.60
	1年1500m	4:30.00	1年走幅跳	5m40
〈女子〉	1年100m	13.14	2年100m	12.84
	1年800m	2:22.00	1年走幅跳	4m70

## 12. 大会運営について

原則として、期日は延長しないものとし、下記の条件に従って主催者側で決定し、6月3日(金)には終了する。

- (1) 状況に応じて、競技日程を変更したり、競技を中止したりする場合がある。
- (2) 競技時間が十分に確保できない場合は、タイムレース決勝となる場合がある。
- (3) フィールド種目は全員が終了したラウンドや高さで順位を決定する場合がある。

GR…大会記録	*R1…オーバーゾーン1→2
=GR…大会タイ記録	*R2…オーバーゾーン2→3
◎…標準記録突破	*R3…オーバーゾーン3→4
NM…記録なし	*T…着差あり
DNS…欠場	*D…同着
DNF…途中棄権	Q…順位による通過者
DQ…失格	q…成績による通過者